

BW240 シリーズ 高出力ファイバーレーザー溶接ヘッド

定格パワー 4KW



概要

BW240 シリーズは、2018 年に RAYTOOLS AG Switzerland に よって導入された 4 KW ファイバーレーザー溶接ヘッドです。市場の主流のファイバーレーザーの波長範囲と互換性があり、さまざまなお客様のニーズを満たすことができます。BW240 は汎用性が高く、さまざまなファイバーインターフェイス、レンズ、ノズルアクセサリと互換性があります。

特長

- 中～厚い材料の溶接で高い競争力のある大きな深さ対幅の比で、深い溶け込み溶接を行うために最適化された光学設計を採用
- 溶融池への最良の保護が得られ、溶接スラグを吹き飛ばすことのできるエアナイフ、同軸ノズル、サイドブロー保護ノズルには滑らかで効率的な流体構造設計を採用
- コリメートレンズには、レンズに損傷を与える可能性のあるほこりが直接かからないようにカバーガラス付
- カバーガラスをすばやく簡単に交換するために、引き出し式レンズホルダーを採用
- コリメートレンズとフォーカスレンズの両方とも複合レンズを採用し、光学品質と溶接結果を最大化
- CCD 工業用カメラを選択して、溶接の向きとシームの監視を実現可能
- コリメートレンズとフォーカスレンズの水冷化で、高出力で信頼性の高い長時間作業が可能
- ロボット自動化に容易に統合可能

仕様

定格パワー	ファイバーレーザー ≤ 4 KW	重量	~4 kg (CCD インターフェイス付きのとき)
ファイバーインターフェイス	QBH, QD	オプションのアクセサリ	
開口径	35 mm	ー シームトラッキングシステム	ロボットによる自動シーム追跡の実現
手動フォーカスレンジ	20 mm	CCD	TYPE-C, TYPE-CS
カバーガラス		コリメーター焦点距離	100 mm, 150mm
ー コリメータ側	φ 30 × 1.5 mm	集光レンズ焦点距離	200mm, 250mm, 300mm, 400mm, 500mm
ー 集光レンズ側	φ 38 × 2 mm		
アシストガス圧 (推奨)			
ー エアーナイフ	6 bar		
ー 保護空気	10~25 l/分		

図面

